

EV充電におけるデジタル・トラスト

EV充電におけるセキュリティと認証の強化

概要

電気自動車 (EV) を充電する際のデジタルの信頼性の重要性は見逃されがちだが、エアバッグのような物理的な機能と同様に、車両とその乗員を保護する上で極めて重要です。電気自動車供給設備 (EVSE) と EV メーカーは、デジタルの信頼性を実現するために、業界標準に準拠し、進化する市場の需要に対応できる拡張性のある安全なソリューションを必要としています。DigiCert IoT Trust Manager は、EV 充電ステーションに包括的なセキュリティソリューションを提供し、運用の中断、データ漏洩/危殆化 (顧客の支払い情報を含む)、評判の低下などの脅威から EVSE を保護します。

DigiCert IoT Trust Manager

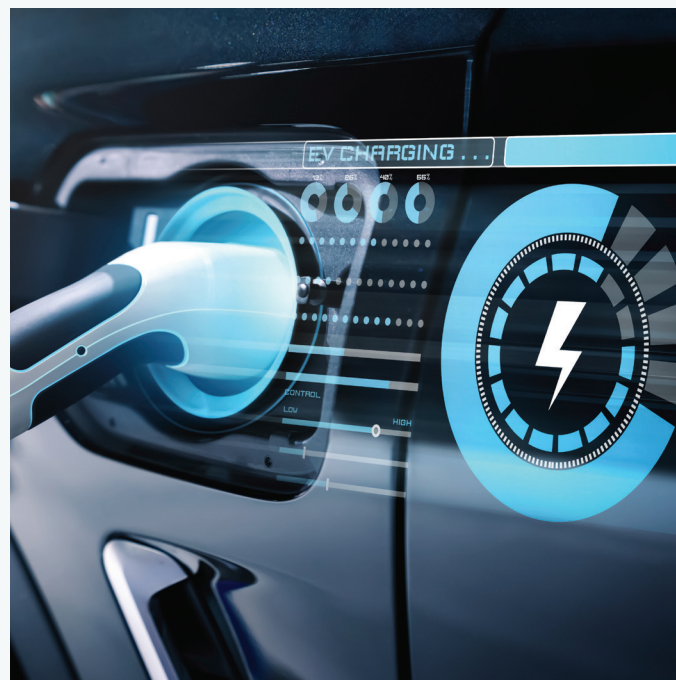
デジサートは、SAE ワーキンググループと協力し、ISO 15118 規格のサポートを提供しています。EV 業界向けの IoT Trust Manager の主な特徴は以下の通りです：

規格準拠: ISO 15118 規格の通信プロトコル要件に完全準拠する。

証明書管理: EV と EVSE の ID を確立・検証するデジタル証明書の発行とライフサイクルを管理する。

グローバルな失効: 証明書失効リスト (CRL) オンライン証明書ステータスプロトコル (OCSP) によるシームレスな世界規模の失効を可能にする。

PKI インフラ: デジタル証明書を使用したセキュアな通信を提供するシングルルートとマルチルートの両方のアーキテクチャをサポートし、プラグ&チャージ機能を可能にする。



EV市場にとってのメリット

セキュリティと拡張性: EV と EVSE を安全に認証し、潜在的なサイバー脅威から保護すると同時に、市場投入までの時間を短縮するために容易に拡張。

信頼: デジサートは、デジタル・セキュリティにおけるリーダーとして認められており、EV 充電プロセスのセキュリティに対する信頼性を提供。

柔軟性: あらゆる種類の証明書をサポートするグローバルなインフラストラクチャにより、迅速かつ柔軟に証明書をプロビジョニングおよび配備。

将来性: 将来の EV 技術とインフラの発展との互換性を確保するため、国際規格に準拠。